

家族看護学

1 単位 (選択) 4 年

Introduction to Family Nursing

多田 敏子・教授 / 保健学科 看護学専攻 地域・精神看護学講座, 谷岡 哲也・教授 / 保健学科 看護学専攻 基礎看護学講座

【授業目的】 ケアの対象としての家族について理解する。

【授業概要】 看護の対象としての看護, 健康問題と家族について概説し, 困難を抱える家族アセスメントの方法, 障害を抱える家族を理解するための基礎的な理論, また, 患者・家族の支援の方法について教授する。

【キーワード】 生活の質, 家族, ケアリング

【先行科目】 『地域看護学概論』(1.0), 『看護学概論』(1.0)

【履修上の注意】 授業回数は少ないので自己学習をすること。

【到達目標】 家族看護の考え方や家族のとらえ方を理解する

【授業計画】

1. 家族看護の考え方を解説する (多田)
2. 家族看護の考え方を解説する (多田)
3. システム理論による家族の捉え方を解説する (多田)
4. システム理論による家族の捉え方を解説する (多田)
5. システム理論による家族の捉え方を解説する (多田)
6. カルガリー家族アセスメントモデルの意味を解説する (谷岡)
7. カルガリー家族アセスメントモデルの意味を解説する (谷岡)
8. カルガリー家族アセスメントモデルの意味を解説する (谷岡)
9. 高齢者や在宅療養者の家族への家族看護過程を解説する (多田)
10. 高齢者や在宅療養者の家族への家族看護過程を解説する (多田)
11. 高齢者や在宅療養者の家族への家族看護過程を解説する (多田)
12. 高齢者や在宅療養者の家族への家族看護過程を解説する (多田)
13. 精神障害者への家族看護過程を解説する (谷岡)
14. 精神障害者への家族看護過程を解説する (谷岡)
15. 精神障害者への家族看護過程を解説する (谷岡)

【成績評価】 レポートで評価する。

【教科書】

- ◇ Anne Boykin, Savina O.Schoenhofer 共著, 多田敏子, 谷岡哲也監訳: ケアリングとしての看護; 新しい実践のためのモデルケアリングとしての看護, 西日本法規出版, 2005(1 次で使用)
- ◇ 適宜資料を配布

【参考書】

- ◇ 鈴木 和子 他編: 事例に学ぶ家族看護学: 家族看護過程の展開, 廣川書店, 1999
- ◇ 森山美知子編著: ファミリーナーシングプラクティス; 家族看護の理論と実践, 医学書院, 2001

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217868>

【連絡先】

⇒ 多田 (保健学科棟 3 階, 088-633-9033, tada@medsci.tokushima-u.ac.jp)

MAIL (オフィスアワー: 火曜日 16:00-18:00)

⇒ 谷岡 (088-633-9021, tanioka@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL